

# い な づ ま

題字 小 寺 寛 一

発行所 函館地方電気工事協同組合  
 編集 総 務 部  
 住所 函館市日乃出町7番22号  
 印刷所 有限会社 畠山印刷



## 組合創立五十周年にあたり

理事長

吉田 要



当組合が創立五十周年を迎え、去る六月二十六日に盛大な記念式典を挙行いたしました。五十周年記念事業として函館市に寄贈した『元町八幡坂ツリーイルミネーション』設置

工事を含め、何かと組合員並びに役員の方々に御礼を申し上げます。折りを頂き厚く御礼を申し上げます。

顧みますと、戦後の復興が漸く緒についた昭和二十二年、当時の資材不足を協同の力で解消する目的で先輩同士が相集い組合設立を計画、翌二十三年にその設立をみたのであります。以来半世紀五十年の風雪を多くの諸先輩役員をして志半ばにして逝かれた物故者先輩達が営々と幾多の困難を乗り越え、協力し合って一歩一歩発展の道をたどり今日の基盤が確立されたのであります。

現在では豊富な資材と進歩した先端技術と様々なニーズの中で組合の事業も様変わりし、組合をとりまく環境もこの五十年の国内外の経済情勢によって様々に変遷を繰返しました。幾多の激動の時代を乗り越えて今日があります事は関係諸官庁及び諸団体、北海道電力(株)を始めメーカー電材問屋各社のご指導とご支援、そして組合員各位のたゆまぬ努力の賜と衷心より感謝いたし厚く御礼を申し上げます。

記念すべき大きな節目は来し方をふり返り、また将来へ向かう新たな第一歩であります。この日を新たな出発点として組合員の経営の安定と福祉の向上を軸とした組合の発展につとめ、更に次代を担う後輩達にしっかりと継承していく極めて大切な役割を果たさなければならぬと決意を新たに致すところであります。

昨今の高度情報化、技術革新が目まぐるしく進展する中で先端技術の習得と技術力の向上に一層の努力をなし、新しい時代の要請にこたえ得る企業として経営能力を高め地域社会の発展に寄与すると共に組合の健全な運営を計り、諸先輩の築き上げた現組織を益々強固なものに致し、来るべき二十一世紀における躍進と繁栄にむけて全力を傾注して参る所存であります。

長びく不況のなか、国内の景気も低迷を続けている昨今ではありますが曇る日があつても必ず明るい展望の開ける事を信じ、努力を重ねる時であろうと考えます。組合員の皆様の一層の精進とご協力をお願い致す所存であります。

### 役員会だより

#### 第六回役員会

九・一一・二七

##### 一、慶弔報告

- (1) 金子電気商会代表者病氣入院

##### 二、貸付報告

三社 一五〇万円

##### 三、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

##### 四、総務委員会事項

- (1) 代表者の変更について

北海電気工事(株)函館支店(北支部)

(例)伊藤義廣 (例)高見隆春

- (2) 平成九年度年末特別融資の申込について

- (3) 会計中間監査報告について

- (4) 組合新年会・永年勤続者表彰式について

- (5) 支部運営費の支出について
- (6) 八雲支部(八雲・森・北松山ブロック)、福島支部、江差支部に対する助成について
- (7) 事業局職員に対する冬期手当での支給について
- (8) 組合脱退申込について
- (9) 田辺電気工事所Ⅱ承認(九・一〇・三二)
- (10) 松崎電気工業所Ⅱ承認(九・一〇・三二)
- (11) 藤井電気工業所Ⅱ承認(九・一一・三〇)
- (12) 第二電電(DDI)との代理店契約について
- (13) 年末年始の業務取扱について
- (14) 組合創立五〇周年記念式典について
- (15) 工業組合理事長表彰候補者の推薦について
- (16) 原子力発電推進道民会議への加盟について

##### 五、技術委員会事項

- (1) 無墜落昇降柱法訓練について
- (2) 高所作業車運転技能講習について
- (3) 臨時供給工事モデル実施見学会について
- (4) 計測器類業務委託実績について

##### 六、事業委員会事項

- (1) 第三者損害賠償制度の事故報告について
- (2) 国民年金基金の加入促進について

#### 第七回役員会

九・十二・十五

##### 一、慶弔報告

- (1) 恵山電気商会代表者逝去
- (2) 石高電気代表者病氣入院

##### 二、貸付報告

二社 八〇万円

##### 三、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

##### 四、総務委員会事項

- (1) 平成九年度年末特別融資の貸付実施について
- (2) 支部運営費の支出について
- (3) 八雲支部(八雲・森・北松山ブロック)、福島支部、江差支部に対する助成の支出について
- (4) 工業組合理事長表彰候補者の推薦について

- (5) 組合創立五〇周年記念事業について
- (1) 国民年金基金の加入拡大について

#### 第八回役員会

一〇・二・一七

##### 一、慶弔報告

- (1) (例)光進電気工業代表者ご尊父逝去
- (2) (例)安保電気工事代表者逝去
- (3) 北日本電建(株)代表者ご母堂逝去

##### 二、貸付報告

一社 三〇万円

##### 三、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

##### 四、総務委員会事項

- (1) 永年勤続者表彰式、新年会の収支決算について
- (2) 工業組合理事長表彰受賞者の決定について
- (3) 組合創立五〇周年記念事業について
- (4) 代表者の変更について

##### 五、事業委員会事項

- (1) 恵山電気商会(中渡島支部)
- (2) (例)二本柳伸哉 (例)二本柳文之助
- (3) 北海道電気工業工業組合通常総代会について
- (4) 組合加入の申込について
- (5) ◎新規加入申込みⅡ五名
- (6) ◎譲渡・譲受による加入申込み
- (7) (例) (例)ヘイヤ電気 (例)ヘイヤ電気商会
- (8) (例) (例)明和電設 (例) (例)明和電設
- (9) 所属支部の変更について
- (10) (例)ヘイヤ電気 (例)中渡島支部
- (11) 電気工業法に基づく渡島支庁の立入検査について
- (12) 内線工事会社研修会について
- (13) 計測器業務委託実績について
- (14) 北電引込線工事士の認定講習、認定試験の実施について

六、事業委員会事項

- (1) 第三者損害賠償制度の事故報告について
- (2) 国民年金基金の加入促進について
- (3) 大同生命団体共済保険の配当金について

第一回役員会

一〇・四・二二

一、慶弔報告

- (1) 北興通信㈱代表者ご母堂逝去
- (2) 松田電工社代表者逝去
- (3) 相沼電氣工業所代表者逝去
- (4) ㈱平松電氣工務所代表者病氣入院
- (5) ㈱佐々木電氣工業所代表者病氣入院

二、貸付報告

四社 一八〇万円

三、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

四、総務委員会事項

- (1) 代表者の変更について
  - ㈱ヘイヤ電氣(東支部)
  - ㈱南 彰 (㈱平野秀巳)
  - ㈱安保電氣工事(中渡島支部)
  - ㈱安保昌行 (㈱安保芳雄)
  - 北盛電工㈱(中央支部)
  - ㈱稲荷徳蔵 (㈱小川善司)
- (2) 所属支部の変更について
  - 函楽電氣エンジニアリング (㈱中央支部)
  - ㈱北支部
  - ㈱沢田電氣工事 (㈱赤川支部)

- (3) 北海道電氣工業業組合通常総代会について
- (4) 電氣工業業法に基づく渡島支庁の立ち入り検査結果について
- (5) 五〇周年記念事業八幡坂イルミネーションの撤去について
- (6) 定期健康診断の実施結果について
- (7) 平成十年度通常総代会について

平成九年度事業報告について

- (8) 平成九年度事業報告について
- (9) 平成九年度財産目録、貸借対照表、損益計算書について
- (10) 平成九年度剰余金処分案について
- (11) 平成十年度事業計画案並びに予算案について
- (12) 役員報酬決定について
- (13) 理事及び監事の任期満了による改選について
- (14) 組合脱退申込について

石高電氣

||承認(一〇・三・三一)

松田電工社

||承認(一〇・三・一三)

相沼電氣工業所

||承認(一〇・四・一九)

譲渡・譲受による加入申込について

㈱金子電氣 (㈱金子電氣商会)

五、技術委員会事項

高圧用計器取扱登録会社研修会の実施結果について

(1) 高圧用計器取扱登録会社研修会の実施結果について

引込線工事士認定講習・試験の結果について

(2) 引込線工事士認定講習・試験の結果について

高圧ケーブル端末処理講習会実施結果について

(3) 高圧ケーブル端末処理講習会実施結果について

電気火災事故の防止について

(4) 電気火災事故の防止について

マルチメディア対応先行配線システム研修会の実施について

(5) マルチメディア対応先行配線システム研修会の実施について

六、事業委員会事項

第三者損害賠償制度の事故報告について

(1) 第三者損害賠償制度の事故報告について

第三者損害賠償制度の改定並びに加入手続きについて

(2) 第三者損害賠償制度の改定並びに加入手続きについて

第二回役員会

一〇・五・二七

一、慶弔報告

㈱五稜郭カスガ代表者ご尊父逝去

(1) ㈱五稜郭カスガ代表者ご尊父逝去

三洋電工㈱代表者ご母堂逝去

(2) 三洋電工㈱代表者ご母堂逝去

㈱小西電氣商会代表者ご尊父逝去

(3) ㈱小西電氣商会代表者ご尊父逝去

二、貸付報告

一社 五〇万円

三、各支部報告並提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

四、総務委員会事項

会計期末監査報告について

(1) 会計期末監査報告について

代表者の変更について

(2) 代表者の変更について

三興電機㈱(中央支部)

㈱吉田郁也 (㈱吉田政光)

㈱吉田郁也

㈱吉田政光

㈱新原 新一

㈱工藤 稔

平成十年度通常総代会の議案について

(3) 平成十年度通常総代会の議案について

大レクリエーションの実施について

(4) 大レクリエーションの実施について

組合創立五〇周年記念式典について

(5) 組合創立五〇周年記念式典について

譲渡・譲受による加入申込について

(6) 譲渡・譲受による加入申込について

㈱堀野電設

㈱堀野電設

五、技術委員会事項

(1) マルチメディア対応先行配線システム研修会の実施結果について

(2) 第二種電氣工事士試験準備講習会について

(3) 第三者損害賠償制度の事故報告について

(4) 第三者損害賠償制度の改定並びに加入手続きについて

(5) 第三回役員会

一〇・六・一八

一、慶弔報告

(1) ㈱春日電機代表者ご尊父逝去

二、貸付報告

一社 五〇万円

三、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

四、総務委員会事項

(1) 平成十年度通常総代会について

(2) 函館港まつり三万人パレードの参加について

(3) 役員の担当業務について

(4) 事務局職員給与改定および夏期手当の支給について

(5) 退職役員に対する記念品の贈呈について

(6) 組合脱退申込について

(7) ㈱秋山電氣工業所||承認(一〇・六・三〇)

(8) 組合創立五〇周年記念式典について

役員報酬の支給方法について

五、技術委員会事項

- (1) 第二種電気工事士試験準備講習会について

第四回役員会

一〇・七・二二

一、慶弔報告

- (1) (有)小西電気商会代表者ご母堂逝去
- (2) (有)岩井電気工業代表者ご母堂逝去
- (3) (有)松橋電気代表者怪我入院

二、貸付報告

五社 一九〇万円

三、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

四、総務委員会事項

- (1) 組合創立五〇周年記念式典について
- (2) 第六回大レクリエーションについて
- (3) 代表者の変更について
- (株)テクセル函館支社(赤川支部)
- (有)森岡勝雄 (有)後藤 謙

(4) 組合脱退申込について

藤電気工事(株)承認(一〇・六・三〇)

(5) 理事の辞任について

佐藤悌史承認(一〇・六・三〇)

(6) 退職役員に対する記念品の贈呈について

(7) 役員報酬の支給方法について

函館商工会議所一号議員補欠選挙の立候補について

(9) 函館港まつり三万人パレードについて

(10) 組合事務局の夏期休暇について

五、技術委員会事項

- (1) 第二回マルチメディア対応先行配線システム研修会の実施結果について
- (2) 第一種電気工事士定期講習の実施結果について
- (3) 計測器類業務委託実績について

六、事業委員会事項

- (1) 第三者損害賠償制度の事故報告について
- (2) 国民年金基金の加入促進について

(3) 共同保守管理業務実績と加入促進について

第五回役員会

一〇・九・八

一、慶弔報告

- (1) 邦代電気商会代表者逝去

二、貸付報告

一社 五〇万円

三、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

四、総務委員会事項

- (1) 函館港まつり三万人パレードについて
- (2) 北海道建設部建築整備室発注工事に係る「電気設備技術研修会」の開催について
- (3) 組合脱退申込について

須藤電気商会承認(一〇・八・三一)

尾野電気工事承認(一〇・八・三一)

(4) 事務局慰安旅行の補助金について

(5) 慶弔規定の改訂について

五、技術委員会事項

- (1) 第二種電気工事士試験準備講習会(実技)の実施結果について
- (2) 第一種電気工事士試験準備講習会(学科)について
- (3) 計測器類業務委託実績について
- (4) 無墜落昇降柱法訓練について
- (5) 高所作業車低圧活線作業の訓練について

六、事業委員会事項

- (1) 第三者損害賠償制度の事故報告について



組 合 行 事

(平成9年)

11月13日 五〇周年記念事業委員会

14日 年末特別融資説明会

20日 道工業組合役員会(吉田理事長、佐藤副理事長出席)(於北海道電気会館)

26日 年末特別融資委員会

27日 正副理事長会議

全日 第六回役員会

28日 中渡島支部会議

12月3日 引込線工事士本部認定委員会(吉田理事長出席)(於北海道電気会館)

4日 東支部会議

5日 いなづま編集会議

9日 北支部会議

11日 いなづま編集会議

全日 赤川支部会議

12日 中央支部会議

15日 第七回役員会

17日 五〇周年記念事業委員会

19日 道工業組合役員会(吉田理事長、佐藤副理事長出席)(於北海道電気会館)

21日 五〇周年記念事業八幡坂イルミネーション

23日 取付工事(組合員ボランティア延八十四名、高所作業車二十四台)

25日 五〇周年記念事業八幡坂イルミネーション

29日 御用仕舞

点灯式

御用仕舞

御用仕舞

御用仕舞

御用仕舞

御用仕舞

御用仕舞

17日 中渡島支部会議兼新年会(於丸仙旅館)

- 20日 道工業組合役員会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（於北海道電気会館）
- 23日 平成九年度永年勤続者表彰式・平成十年新年会（於ホテル函館ロイヤル）
- 26日 道工業組合期末会計監査に佐藤副理事長出席（於北海道電気会館）
- 29日 北海道電気厚生年金基金代議員会に吉田理事長出席（於北海道電気会館）
- 2月8日 東支部研修旅行（於新安比温泉）
- 9日 北電内線工事会社研修会（於組合会議室Ⅱ 一・二名受講）
- 12日 中央会道南支部団体事務長会研修会に佐藤事務局長出席（於ホテルロイヤル柏木）
- 13日 福島支部新年会（於花びしホテル）
- 14日 第八回役員会
- 17日 第一回北工連絡会
- 18日 高圧用計器登録会社研修会（於組合会議室Ⅱ 四・五名受講）
- 19日 道工業組合役員会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（於ホテルライフォート札幌）
- 27日 道工業組合総代会に吉田理事長ほか理事九名、青年部二名出席（於ホテルライフォート札幌）
- 全日 中渡島支部会議
- 3月4日 渡島支庁による電気工事業法立入検査
- 6日 赤川支部会議兼懇親会（於花びしホテル）
- 10日 引込線工事士認定講習・試験（於組合会議室Ⅱ五十名受講）
- 12日 東支部会議
- 13日 中央支部会議兼懇親会（於函館湯川観光ホテル）
- 17日 中央会道南支部役員会に吉田理事長出席

- 18日 道工業組合全道事務局長会議に佐藤事務局長出席（於北海道電気会館）
- 19日 五〇周年記念事業委員会
- 全日 高圧ケーブル端末処理講習会（於組合会議室Ⅱ四・五名受講）
- 20日 北支部会議兼懇親会（於芳明荘）
- 全日 中渡島支部会議
- 26日 渡島支庁による電気工事業法立入検査
- 全日 八幡坂イルミネーション撤去工事（組合員ボランティア二八名、高所作業車五台）
- 4月1日 定期健康診断の実施（於組合会議室Ⅱ三・四名受講）
- 2日 八雲支部総会（於古牧温泉）
- 3日 引込線工事士本部認定委員会に吉田理事長出席（於北海道電気会館）
- 6日 道工業組合総務委員会に佐藤副理事長出席（於北海道電気会館）
- 8日 中央会道南支部会計期末監査に吉田理事長出席（於中央会道南支部）
- 全日 労働保険更新手続（於組合会議室）
- 14日 いなづま五〇周年記念号編集会議
- 16日 道北協組臨時供給工事モデル実施見学会
- 18日 正副理事長会議
- 20日 道工業組合役員会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（於北海道電気会館）
- 21日 中央会道南支部総会に佐藤事務局長出席（於ホテル函館ロイヤル）
- 全日 第一回役員会
- 22日 マルチメディア先行配線研修会（於組合会議室Ⅱ六〇名受講）
- 23日 中渡島支部会議
- 全日 道北協組臨時供給工事モデル実施見学会
- 24日 青年部総会（於組合会議室）
- 27日

- 5月1日 会計期末監査
- 8日 中渡島支部観桜会（於ホテル入川）
- 18日 東支部会議
- 19日 技術委員会
- 20日 商工懇話会に佐藤事務局長出席（於商工中金）
- 全日 北支部会議、赤川支部会議
- 21日 五〇周年記念事業委員会
- 全日 中央支部会議
- 22日 中渡島支部会議
- 27日 第二回役員会
- 全日 第五〇回通常総代会
- 28日 いなづま五〇周年記念号編集会議
- 30日 いなづま五〇周年記念号編集会議
- 6月3日 電波障害防止協議会総会に吉田理事長出席（於NHK）
- 3日 第二種電気工事士試験（学科）準備講習会（於組合会議室Ⅱ四・六名受講）
- 5日 いなづま五〇周年記念号編集会議
- 6日 港まつり三万人パレード説明会に佐藤事務局長出席（於サン・リフレ）
- 16日 いなづま五〇周年記念号編集会議
- 全日 正副理事長会議
- 17日 第三回役員会
- 18日 第一回北工連絡会
- 全日 道工業組合役員会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（於北海道電気会館）
- 19日 東支部会議
- 20日 五〇周年記念事業委員会
- 23日 中央会道南支部事務長会総会に佐藤事務局長出席（於ホテル函館ロイヤル）
- 全日 五〇周年記念事業委員会
- 24日 商工中金四十五周年記念式典に吉田理事長出席（於ホテル函館ロイヤル）

- 26日 組合創立五〇周年記念式典・祝賀会（於ホテル函館ロイヤル）
- 7月2日 マルチメディア先行配線研修会（於組合議室Ⅱ五六名受講）
- 5日 第六回大レクリエーション大会（於陸上自衛隊函館駐屯地Ⅱ三八九名参加）
- 6日 技術委員
- 9日 港まつり三万人パレード責任者会議に佐藤事務局長出席（於サン・リフレ）
- 10日 建設業災害防止協議会函館支部理事会・総会に平沼理事出席（於建設会館）
- 13日 道工業組合計中間監査に佐藤副理事長出席（於北海道電気会館）
- 16日 第一種電気工事士定期講習会（於拓銀ビルⅡ一五二名受講）
- 21日 第四回役員会
- 22日 道工業組合役員会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（於北海道電気会館）
- 全日 東支部会議
- 22日 第二種電気工事士試験（実技）準備講習会（於組合議室Ⅱ四五名受講）
- 24日 中渡島支部会議
- 28日 中央支部会議兼ビル会（於ピロングス）
- 8月2日 函館港まつり三万人踊りパレードに参加（十字街コースⅡ一〇名）
- 20日 中央会道南支部事務長会運営委員会に佐藤事務局長出席（於拓銀ビル会議室）
- 27日 北海道電気厚生年金基金代議員会に吉田理事長出席（於北海道電気会館）
- 9月8日 第五回役員会
- 10日 北海道電気設備技術研修会（於組合議室Ⅱ一〇一名受講）
- 11日 東支部会議

- 15日 赤川支部ゴルフ大会（於アンビックス）
- 16日 赤川支部会議
- 16日 第一種電気工事士試験（学科）準備講習会（於組合議室Ⅱ二四名受講）
- 18日 北海道法人会全道大会に吉田理事長出席（於函館市民会館）
- 18日 中渡島支部会議
- 21日 北支部会議
- 22日 泊三号機シンポジウム函館に吉田理事長ほか出席（於函館国際ホテル）
- 24日 道工業組合移動役員会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（於滝川市）
- 25日 中央会道南支部事務長研修旅行に佐藤事務局長出席（於南茅部町）
- 26日 引込線工事士無墜落昇降柱法訓練（於北電資材管理所跡地Ⅱ八十二名受講）
- 29日



## 組合員の異動

### ◎ 商号・組織の変更

- (新)
- 一、(有)ヘイヤ電気(中渡島支部) → ヘイヤ電気商会
- 一、(株)明和電設(八雲支部) → (有)明和電設
- 一、(有)金子電気(中渡島支部) → 金子電気商会
- 一、(株)堀野電設(中渡島支部) → (有)堀野電設
- 一、(有)新光電気工業(江差支部) → (有)兼松電設工業
- ◎ 代表者の変更

### ◎ (新)

- 一、(有)ヘイヤ電気(中渡島支部)

- 代表取締役 南 彰

- 一、恵山電気商会(中渡島支部)

- 代表者 二本柳伸哉

- 一、(有)安保電気工事(中渡島支部)

- 代表取締役 安保昌行

- 一、北盛電工(株)(中央支部)

- 代表取締役 稲荷徳蔵

- 一、新生テクノス(株)函館営業所(中央支部)

- 所長 原 新一

- 一、三興電機(株)(中央支部)

- 代表取締役 吉田郁也

- 一、(株)テクセル函館支社(赤川支部)

- 支社長 森岡勝雄

- 一、邦代電気商会(江差支部)

- 代表者 手塚正則

- 一、平松電気工務所(赤川支部)

- 代表取締役 大谷治身

- 一、(有)丸伊イトウ電気商会(東支部)

- 代表取締役 伊東照勝

- 一、(株)ディム(中央支部)

- 代表取締役 伊東昭二郎

- 代表取締役 仲野政昭

- 堤 徹

### (旧)

### (旧)

- 平野秀巳

- 二本柳文之助

- 安保芳雄

- 小川善司

- 工藤 稔

- 吉田政光

- 後藤 謙

- 手塚邦男

- 平松竜太郎

◎ 住所・住居表示の変更

(新)

(旧)

- 一、ひかり電気工事(東支部) 函館市西旭岡町二丁目 四二一六
- 一、(旧)ヘイヤ電気(東支部) 函館市湯川町二丁目 上磯郡上磯町中央二丁目 四二二二
- 一、(旧)都市電気工事(中央支部) 函館市堀川町 二七一一七
- 一、函栄電気エンジニアリング(北支部) 函館市富岡町二丁目 函館市田家町四二二一 二一五
- 一、沢田電気工事(北支部) 函館市昭和一丁目 函館市本通二丁目 二〇一七
- 一、(旧)ヤマト電気工業所(八雲支部) 瀬棚郡北松山町字豊岡 瀬棚郡北松山町字北松山 三三四一四〇 二八二
- 一、(旧)五稜郭カスガ(赤川支部) 函館市北美原二丁目 函館市亀田中野町 二二二三 二三一二八
- 一、(旧)新光電気工業(江差支部) 松山郡江差町字柳崎町 松山郡江差町字橋本町 四一六 五五
- 一、邦代電気商会(江差支部) 爾志郡熊石町字鳴神 爾志郡熊石町字平八一 一一六二
- 一、(旧)丸伊イトウ電気商会(東支部) 函館市高盛町 函館市高盛町二〇一九 二三一二
- 一、(旧)山崎商会(八雲支部) 瀬棚郡今金町字今金 瀬棚郡今金町字今金 一八〇 一八九

組合員の消息

- 一、(旧)ツカ電工代表取締役塚田喜代春殿、病氣入院
- 一、東旺電機代表中村基殿、病氣入院
- 一、(旧)佐々木電気工業所代表取締役佐々木三男殿、病氣入院
- 一、(旧)平松電気工務所代表取締役平松竜太郎殿、病氣入院
- 一、(旧)松橋電気代表取締役松橋芳男殿、怪我入院
- 一、タマツ電機工業(旧)代表取締役玉津樹次郎殿、病氣入院



- 平成九年
- 十一月二十九日 恵山電気商会代表二本柳文之助殿逝去
  - 十二月二日 (旧)光進電気工業代表取締役高橋敏雄殿ご尊父高橋寅雄殿逝去
- 平成一〇年
- 一月二八日 (旧)安保電気工事代表取締役安保芳雄殿逝去
  - 二月一日 北日本電建(旧)代表取締役高橋昭殿ご母堂高橋千代殿逝去
  - 三月八日 北奥通信(旧)代表取締役古川榮一殿ご母堂古川ヒサ殿逝去
  - 三月一三日 松田電工社代表松田清殿逝去
  - 四月九日 相沼電気工業所代表印鑰六郎殿逝去
  - 四月二十九日 (旧)五稜郭カスガ代表取締役五十嵐照夫殿ご尊父五十嵐喜三郎殿逝去
  - 五月八日 三洋電工(旧)代表取締役三島順一殿ご母堂三島喜代乃殿逝去
  - 五月十九日 (旧)小西電気商会代表取締役小西金吾殿ご尊父小西金次郎殿逝去
  - 五月三十一日 (旧)春日電機代表取締役松澤宣昭殿ご尊父松澤幸吉殿逝去
  - 六月一七日 (旧)小西電気商会代表取締役小西金吾殿ご母堂小西キミエ殿逝去
  - 七月一〇日 (旧)岩井電気工業代表取締役岩井秀義殿ご母堂岩井スエ殿逝去
  - 七月二十八日 邦代電気商会代表手塚邦男殿逝去
  - 九月十四日 飯田電気商会代表飯田石尾殿ご母堂飯田富榮殿逝去



# 第50回 通常総代会開催

平成十年度通常総代会が五月二十七日組合会館大会議室において総代定数八十二名中七十八名（うち委任状提出十名）が出席して開催された。

午後一時三十分開会宣言について挨拶にたった吉田理事長は『今年は昭和二十三年に組合が創立されてから五十周年を迎える事になり、全道十一の単協のうち函館がトップで六月二十六日に五十周年の式典を挙行する運びとなった。設立から今日まで組合を支えてきた諸先輩に敬意を表する』に始まり、昨年来からの景況金融問題にふれ、必ずしも好条件でなかった昨年度であったが臨時工事の運用改訂や大型工事の組立保険の取扱手数料の大幅な増が貢献して一千二百万円の黒字決算であった。従って昨年同様の利用分量配当も行われる予定である。

行事運営の面でも総務・技術・事業の各委員会の九年度予定行事を順調に消化する事が出来たこと、五十周年記念事業の八幡坂ツリーイルミネーション設置工事に関して組合員皆様のご協力等に対し謝意がのべられた。更に本年は役員改選があり、現下の経済状況に於てし平成十年予算では緊縮財政で取り組み、組合員の一層の連帯と自助努力を求めご協力を期待する旨の挨拶があった。

続いて議長の選出に移り、工藤定一氏（協信電気工業㈱）が選出され議事の審議に入った。

## 第一号議案

平成九年度事業報告、財産目録、貸借対照表、損益計算書および剰余金処分案について承認を求めらるる件

## 第二号議案

平成十年度事業計画案ならびに収支予算案について承認を求めらるる件

## 第三号議案

役員報酬額の決定について

## 第四号議案

平成十年度組合借入金金の最高限度額の決定について

## 第五号議案

平成十年度一組合員に対する貸付金（債務の保証を含む）の最高限度額決定について

## 第六号議案

理事及び監事の任期満了による改選について以上の案件のうち第五号議案まで満場一致の承認のあと第六号議案の役員改選に入った。各支部二名計十六名の選挙管理委員を選出し、投票により理事十五名続いて監事三名を選出した。



## 役員名簿

理事長 吉田 要 函館拓北電業㈱

副理事長 佐藤 征次 佐藤電気工事㈱

副理事長 西岡 大成 ㈱西岡電気

副理事長 酒井 好一 三立電気㈱

副理事長 佐々木 請作 佐々木電気商会

理事 (東支部長) 加賀 秀雄 加賀電気㈱

理事 (北支部長) 大鎌 哲雄 大鎌電気㈱

理事 (赤川支部長) 上戸 優 ㈱檜山電気工業

理事 (江差支部長) 繁田 一義 ㈱繁田電工

理事 (福島支部長) 平沼 冠三 樺電工業㈱

理事 佐藤 梯史 藤電気工事㈱

理事 (八雲支部長) 館脇 渉 館脇電気工業㈱

理事 林 一夫 日興電気㈱

理事 江端 奨 ㈱ヤマト電気工業所

理事 (中渡島支部長) 千秋 富夫 千秋電気工業所

理事 伊東 研一 ユタカ電機㈱

監事 吉田 好 ㈱谷電気工業所

監事 坪 光雄 ツボ電設工業

# 新らたなる 半世紀へ 組合創立50周年記念式典盛大に挙行

去る六月二十六日当組合の創立五十周年記念式典ならびに祝賀会がホテル函館ロイヤルに於いて盛大に行された。

定刻の午後四時、佐藤孝行（代理）、鉢呂吉雄、金田誠一（代理）各代議士をはじめ加藤大明渡島支庁長、木戸浦隆一函館市長（代理）ら来賓八十七名の臨席のもと、組合員一五五名総数二百四十余名が出席して記念式典が開会された。

西岡大成副理事長の辞につづき関係物故者に黙禱を捧げたあと吉田要理事長があいさつ、設立以来半世紀多くの先輩達が幾多の困難と多くの激動期を乗り越え今日にいたったのは、関係諸官庁をはじめとする皆様のご指導とご支援の賜物と御礼と感謝を述べ、高度情報化・技術革新が急速に進む中で時代の要請にこたえ得る組合また企業として地域社会の発展に寄与しつつ、一層の飛躍を誓い新たな半世紀への決意表明とした。

次いで組合表彰に移り特別功労者二名、功労者十三名、感謝状二名の役員、訓練関係者、事務局職員に対し吉田理事長からそれぞれ表彰状、感謝状と記念品が贈呈され、さらに永年組合員表彰として五十年六社、四十年以上三十七社、三十年以上五十二社に対し同様の表彰が行なわれた。

次に道中小企業団体中央会長の表彰が行なわれ吉田理事長が受彰者十三名を代表して、村瀬副会長より表彰状を受けた。

会場の照明が落とされ正面スクリーンに昨年十二月に記念事業として実施された八幡坂のイルミネーション

ンがスライド映写された後、記念事業の設備一式の目錄を函館市へ贈呈し、函館市より感謝状が授与された。来賓あいさつでは、佐藤、鉢呂、金田代議士のほか、木戸浦隆一函館市長（三ツ谷収入役代理）、北海道電力（株）の泉誠二社長（佐野函館支店理事支店長代理）ならびに北海道中小企業団体中央会渡辺正利会長（村瀬副会長代理）からそれぞれ鄭重なる祝辞をいただき、北海道電気工事業工業組合の島津孝吉理事長からは「五十周年をバネとして高度情報化時代の中で新技術、新分野への挑戦をしながら、経営の近代化と技術者の育成に総力を結集していただきたい」と激励の言葉をいただいた。

引き続き司会者より来賓の紹介、祝電が披露され酒井副理事長の閉会の辞をもって記念式典を終えた。

その後会場を三階へと移し、入口廊下では揃いの法被姿の役員が向かえる中祝賀会へ進み、吉田理事長の挨拶ののち、来賓に依る鏡開きを法被姿にて舞台上でにぎやかに行ない、石井満函館市議会議長の祝杯で開宴された。

軽音楽の生演奏が流れる中、なごやかに懇談がもたれアトラクションの江差追分や津軽手おどりが出演するとアンコールが掛かる程会場は盛りあがった。

又記念事業（八幡坂イルミネーション）の工事中のビデオもプロジェクターより上映され、にぎやかにすこすな午後七時をすぎ、松下電工（株）藤田明秀東部担当営業取締役の乾杯、佐藤副理事長の御礼と閉会の辞をもってめでたく終宴となった。



## 第六回 大レクリエーション開催

今年六回目となる恒例の大レクリエーションは昨年に引き続き陸上自衛隊函館駐屯地内グラウンドを会場として七月五日(日)に開催された。

昨年は雨の為体育館の利用であったが、当日は曇空ながら何とか屋外開催となり組合関係者、北電関係者、電設資材各社より約三百九十名の参加者が競技に楽しみ心地良い汗を流した。

定刻の午前十時、矢本青年部長の開会宣言に次いで大会長の吉田理事長挨拶、来賓の北電函館支店片桐営業部長、北海道電気資材卸業協同組合函館支部加藤支部長の両氏より祝辞を頂戴した。

続いて全員でラジオ体操を行ない身体をほぐした後、ジャンケン大会を皮切りに競技に入った。その後紅白玉入れ、借物ゲーム、支部対抗綱引き予選、○×クイズと続き、いつもながらの緊張と爆笑の女性の椅子取りゲーム、綱引きの予選2回戦で午前の部を終了した。昼食は青年部の手造りの料理に皆舌鼓を打ち一服後ゲームを再開、ビンゴゲーム、ジュース・ビール早飲み大会、子供、女性の綱引きと続き、最後は支部対抗の綱引きの決勝リーグが行なわれ、激戦の末北電Aチームが優勝し昨年、一昨年に続き三連覇となった。

最後の楽しみ大抽選会を終えた後閉会式に移り、綱引き優勝チームの表彰式を行ない、実行委員長の佐藤副理事長より、企画実行の青年部に対するねぎらいと北電函館支店、電設資材各社に対する協賛のお礼を述べ今年の大レクリエーションも無事終了した。

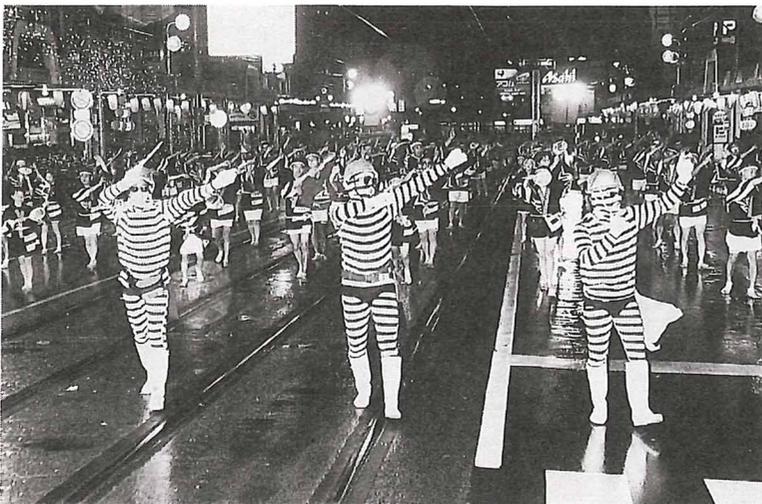


## 函館港つまり

### 三万人パレード

函館港まつり三万人パレードは、開港一三九周年を記念して、八月二日(日曜日)終始小雨模様の中、あいの寒い天候の中、夕方から開催された。

組合も今年創立五十周年記念の行事も終わり、新たな工事組合に向かって『不景気を吹き飛ばせ』と先頭の山車にはスズメを乗せ、四百五十個の電球で飾り後方には高所作業車二台に大型投光器を取り付、華やかな電飾の中隊列を整えパレード行進を披露した。隊列の先頭には白黒の縞模様様の衣装をまとった電線



マンがユーモアたっぷり踊り、今年は隊列も整然とし、小雨の寒い中両側の沿道の観客から盛んな声援や拍手を浴びた。

駅前を右折して松風町に向う沿道は例年の如く人垣も多く、デパートの屋上からの紙吹雪が舞うなか、一段とボリュームを上げた音響のもと踊り手は最後の力を降りしぼり、祇園通り角まで踊り切った。

あとは恒例の直会会場へ向い、軽食と生ビールで労をねぎらい、本年のパレード参加は無事盛會裡に終了した。

山車や高所作業車の飾りの取付撤去、法被の取り揃えと配布、飲食物の調達等々、青年部の諸君始め、ご協力いただいた組合員の皆様、又協賛いただいた問屋、メーカー各社に対して厚く御礼申し上げます。

### 新加入組合員の紹介

平成十年度新加入の方を  
ご紹介いたします。

(加入年月日)平成十年四月一日)



(㈱岩井電気工業(中渡島支部)

岩井秀義

昭和二十七年七月三〇日生  
亀田郡七飯町中島二〇九一

電話 六四一四一六六

高谷電気商会、大成工業(横浜市)、㈱青山電工を  
経て、昭和五十二年六月独立開業



北山電工(赤川支部)

北山英紀

昭和三十七年一月一日生  
函館市亀田中野町三三六一一六二

電話 四六一四三六〇

(㈱日本電業、㈱土田電気、㈱カトウ電工を経て、平  
成三年十一月独立開業



佐々木電設(八雲支部)

佐々木宣広

昭和三十九年十二月二十四日生  
茅部郡森町富士見町一三二二一  
電話 〇三七四一二一〇七五八

(㈱樋口電気工業所、㈱川村電気商会、㈱ケイソーを  
経て、平成九年三月独立開業



(㈱ドウデン函館支店(北支部)

小関真一

昭和十二年十二月三日生  
函館市港町一丁目一五十四

電話 四二二二八〇五

昭和六十三年六月函館支店開設



松村電気商会(中渡島支部)

松村光一

昭和二十五年十一月十一日生  
上磯郡上磯町七重浜四一十六一八  
電話 四九一八〇六一

(㈱石垣電気工事店、日東電気工事㈱、㈱共友電気を  
経て、平成六年七月独立開業

### 北海道電力(株)

### 内線工事会社研修会

平成九年度内線工事会社研修会が二月十二、十三日  
の二日間組合大会議室において実施され、延べ一二二  
名が受講した。

当研修会は北電函館支店が直轄管内線会社の実務  
担当者を対象に毎年実施しているもので、配電、セン  
ター、営業開発、料金の各グループよりそれぞれ最近  
の状況等について説明があり、組合員側からも意見や  
要望が出され午後一時から五時まで長時間に亘ったが  
有意義な研修会に終始した。

### 北海道電力(株)認定会社 高圧用計器取扱登録会社 (高圧Ⅰ・高圧Ⅱ)研修会

二月十八日組合大会議室において、高圧用計器取扱  
登録会社研修会を開催し、四五名が受講した。  
今年度は主に家用電気工作物の調査ポイントにつ  
いて北電函館支店より説明があり、全員熱心に受講し  
た。



### 引込線工事士の 認定講習・認定試験

平成九年度引込線工事士の認定講習・認定試験が去る三月十日（火）に組合大会議室において実施され、新規に五八名の引込線工事士が誕生し、当組合の認定者数は一三四五名になりました。

本年度認定者の内訳は次のとおりです。  
申請のみによる認定者 八名  
受講のみによる認定者 九名  
試験合格による認定者 四一名

### 高圧ケーブル端末処理 技術講習会の実施

昭和電気㈱並びに住友スリーエム㈱の協力を得て、平成九年度高圧ケーブル端末処理技術講習会が三月十九日当組合大会議室において実施された。

高圧ケーブルの端末処理については、本来公的な資格は制定されていないが最近公共工事等については事故防止のために熟練した技術者による工事施工が要求されている。

当講習会では講習終了後、実技・筆記試験を行い基準以上の者にはスリーエム工法修了者として認定書が交付されることもあり、四十五名が熱心に受講した。

### マルチメディア対応 先行配線システム講習会 二度にわたり開催

最近一般家庭に於いて、パソコンやインターネット、デジタルCSテレビや情報家電等が急速に普及している今日、新築住宅へのマルチメディアに対応した先行配線情報配線設備の設置ニーズが高まってきている。このような工事の取り扱いについて、住宅情報推進協議会より『局線接続以前の先行配線部分は、工事資格の有無に係わらず適正な配線工事がなされていればよい』との解釈が出されている。

ただし、その条件として次の要件が必要である。  
(1) 先行配線部分の施工責任は工事実施者にあるため、正しい工事確認の方法など一定レベルの通信工事の知識・技能を有すること。

(2) 情報先行配線が正しく行なわれていることを示す施工記録（使用機器・配線記録・導通確認記録）など図面に必要な内容を記載して、局線接続工事を行う工事担任者に示すこと。

右記の課題を克服し新築住宅等に対する先行配線の普及に力を注ぎ、電気工事の量を増やす意味あいでも全日電工連の提唱により全国の各工業組合において研修会を開催する事となった。

松下電工、NTT・TE、住宅情報化推進協議会の協力により函館では四月二十三日と七月二日の二回実施した。延べ一六名が受講し『修了証書』が受講者に交付された。



### 第二種電気工事士試験 受験準備講習会

十年度の第二種電気工事士試験は筆記は六月七日、技能は七月二十六日に実施された。

当組合ではこれに先立ち、恒例の受験準備講習会を左記の通り行った。

◎筆記講習 六月三日～六月五日

午後	設計(大鎌) 製図(五十嵐)	材料 (酒井)	三日(水)	四日(木)	五日(金)
午前	理論(西岡)	工事(酒井)	試験(西岡) (大鎌)		

◎技能講習 七月二日～二日

午前	資材選別(酒井・大鎌)	二日(水)	三日(木)	四日(金)
午後	単位作業(酒井・五十嵐) 対馬・池田・高谷・伊達			

受講者は筆記五十二名、技能四十五名で国家試験の結果組合で判明した受講者の合格率は、筆記七三・〇%、技能七六・七%で全国平均(筆記五三・八%、技能五三・二%)に比べて極めて高い合格率であった。講師の皆様には繁忙期のなかをご尽力下さり誌上をかりて厚く御礼申し上げます。

講師各位 西岡大成氏 (南西岡電気)

酒井好一氏 (三立電気株)

大鎌哲雄氏 (大鎌電気株)

加賀秀雄氏 (加賀電気株)

對馬豊四郎氏 (株對馬電設)

五十嵐昭夫氏 (南五稜郭カスガ)

池田昌義氏 (日榮電気株)

高谷孝行氏 (株外山電工)

伊達照一氏 (株外山電工)

### 北海道建設部 建築整備室 電気設備技術研修会

北海道建設部建築整備室発注工事に係る「電気設備技術研修会」が北海道電気工業組合の主催により当組合大会議室において開催された。

道発注工事の施工技術向上と自主施工管理体制の確立、検査時における注意事項等についての研修が行なわれ道の指名業者、設計事務所等より一〇一名が受講し有意義な研修会であった。

日時 九月十日 午後一時三十分

場所 当組合大会議室

主催 北海道電気工業組合

講師 北海道建設部建築整備室

設備課長補佐 中塚勝三郎氏

電気設備第二係長 清水 信幸氏



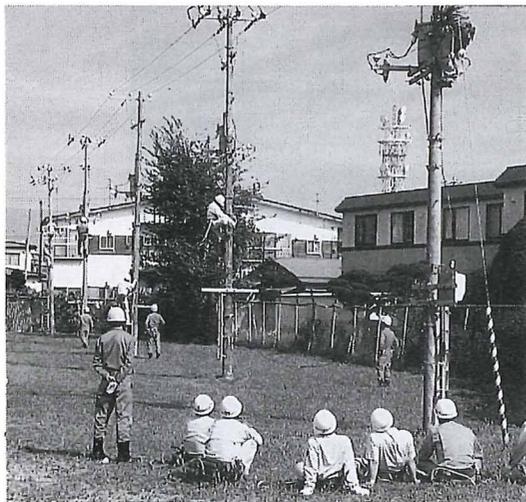
### 引込線工事士 無墜落昇降柱法訓練 並びに高所作業車 低圧活線作業訓練実施

引込線工事士を対象とした無墜落昇降柱法訓練を九月二十九日、高所作業車低圧活線作業訓練を十月六日に北電資材管理所跡地でそれぞれ実施した。

両訓練とも引込線工事の事故防止の為実施したもので、特に高所作業車による引込線工事は今後増加が予想される為、低圧活線での感電災害を未然に防止しようとして今回初めて当組合として行った。

無墜落訓練には八十名、高所作業車訓練には三十五名が受講した。

いづれの講習会とも業務多忙の中を、北電函館支店配電課より講師を派遣して頂いていることについて感謝を申し上げます。



追 悼 記



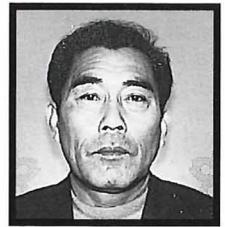
恵山電気商会代表者二本柳文之助氏は、平成九年十一月二十九日七十年の生涯を終えられました。二本柳氏は昭和三十七年今金町の大倉有線電気に入社、その後函館市の古川電気店を経て、昭和四十一年に三秀電気商会を開業し当組合に加入されました。その後商号を恵山電気商会に変更され現在に至っております。

故人の生前の功績を偲び、謹んでご冥福をお祈りして追悼の記いたします。



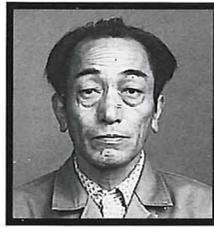
(尙)安保電気工事代表取締役 安保芳雄氏は、平成十年一月二十八日に六十七年の生涯を終えられました。安保氏は昭和二十一年長万部町の山崎電気商会に入社、その後旭電気商会、池田電気商会を経て昭和

三十七年安保電気商会を開業し当組合に加入されました。昭和六十三年には(尙)安保電気工事を設立し現在に至っております。その間、昭和五十二年から三年間組合の監事を勤め、昭和五十五年から二年間は組合の理事として、又中渡島支部長として組合並びに業界の発展に貢献されました。故人の生前の功績を偲び、謹んでご冥福をお祈りして追悼の記いたします。



松田電工社代表松田清氏は、平成十年三月十三日五十九年の生涯を終えられました。松田氏は昭和三十年函館市の深田電気工業所に入社、その後(北)弘電社釧路出張所、函館市の笹森電気商会を経て、昭和四十四年湯の浜町において松田電工社を開業し当組合に加入されました。その後昭和四十九年に富岡町に移転、優秀な技術と良心的な仕事で電気工事業界並びに地域の発展に寄与されました。

故人の生前の功績を偲び、謹んでご冥福をお祈りして追悼の記いたします。



相沼電気工業所代表印鑰六郎氏は、平成十年四月十九日七十二年の生涯を終えられました。印鑰氏は昭和三十八年乙部電気工業所に入所、昭和四十三年に晴れて相沼電気工業所を熊石町館平に開業され当組合に加入されました。温厚な人柄と良心的な仕事で電気工事業界並びに地域の発展に貢献されました。故人の生前の功績を偲び、謹んでご冥福をお祈りして追悼の記いたします。



邦代電気商会代表手塚邦男氏は、平成十年七月二十八日五十六年の生涯を終えられました。手塚氏は昭和三十三年旭電気工業所熊石出張所に入社、その後熊石電業社を経て昭和四十六年邦代電気商会を開業し当組合に加入されました。平成二年からは熊石町の北電サービス店として北海道電力の業務委託を受け地域の為に貢献されました。故人の生前の功績を偲び、謹んでご冥福をお祈りして追悼の記いたします。

編 集 後 記

○ 早いもので今年も一ヶ月余を残すだけとなりました。金融破綻から始め不景気な話しばかりの暗い一年だった様な気がします。

○ 我が組合の創立五十周年記念式典も六月に無事挙行されました。

○ 当編集部も『いなづま五十周年記念号』の発刊に相当の時間と労力をとられ、また新編集部員の不慣れも重なりまして通常の『いなづま』が約半年おくれの止むなきに至りました。組合員の皆様には大変申し訳なくお詫び申し上げます。

○ 従いまして今回は約一年分を一〇四号として出刊することになりました。

○ 昭和四十三年創刊以来百号以上を数える伝統があり又歴代の編集長並びに編集にたずさわった多くの先輩達が永年にわたって築き上げた組合唯一の機関誌『いなづま』は今年から陣容も新たに続けて行きたいと思っておりますので組合員の皆様のご支援を宜しくお願いいたします。

○ 新しい編集委員は次のとおりですので宜しくお願いたします。

新編集委員 大鎌哲雄

平沼冠三

林 一夫

伊東研一

○ 厳しい経済情勢が続いておりますが北海道のキャッチフレーズ『ためされる北海道』にちなみ来年こそ明るさを取り戻す一年となる様祈るばかりです。組合員の皆様のご多幸とご健斗をお祈りいたします。

